

■リチウムイオン電池搭載製品の月別事故発生件数

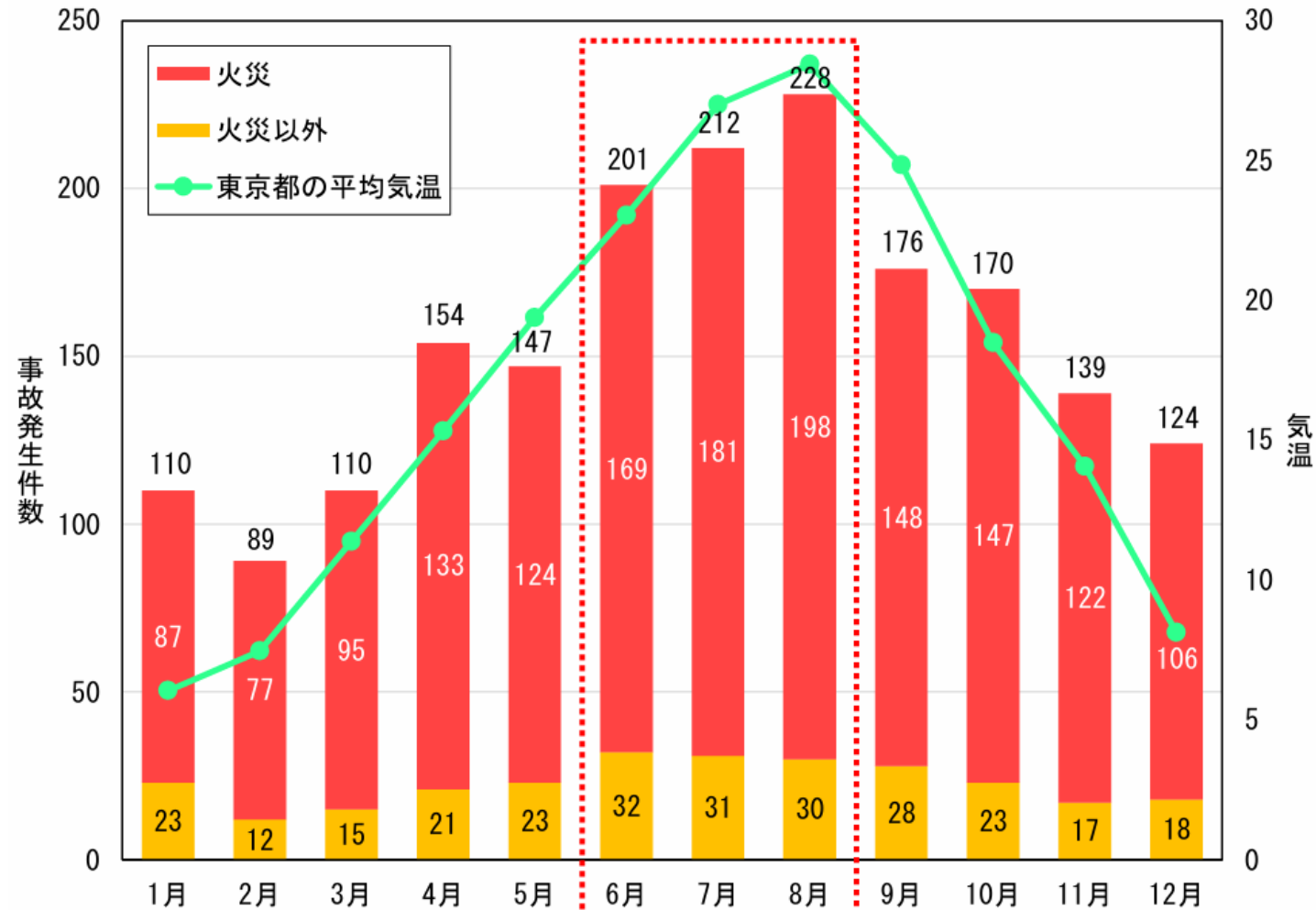


図 2: 月別の事故発生件数

<出典:NITE-News Release 2025年6月>

■ 安全を守る「3つのC」 事故を防ぐための3つの具体的なアクション



購入前に**製品情報**や**マークの表示**を確認して、安全基準を満たした製品を選びましょう。

⚠ 気を付けるポイント

- ✓ 購入前に、販売事業者の連絡先や製品情報、リコール情報を確認する。
- ✓ PSEマークやリサイクルマークが表示されているか確認する。
- ✓ 非純正品については取り付けようとしている製品のホームページに**注意喚起**が掲載されていないか確認する。
- ✓ 購入時に**廃棄の方法**を確認する。



正しい使い方を常に意識するとともに、衝撃・高温を避け、**異変を感じたら直ちに使用中止**しましょう。

⚠ 気を付けるポイント

- ✓ 強い**衝撃**や**圧力**を加えない。
- ✓ **高温**になる場所では使用・保管しない。
- ✓ 安全な場所で、**目の届くところ**で充電する。
- ✓ **異常を感じたら使用を中止**する。
- ✓ 発火した時はまず**安全を確保**し、消火器や大量の水で消火する。
- ✓ **リコール情報**を確認する。
[リコールとは？](#)



リチウムイオン電池使用の有無を確認し、**正しい廃棄方法**を確認してから捨てましょう。

⚠ 気を付けるポイント

- ✓ **リチウムイオン電池**使用の有無を確認する。
- ✓ 廃棄する前には**電池を使い切る**。
- ✓ **廃棄方法**(メーカー回収や地方公共団体の回収区分)を確認する。
- ✓ **リサイクルされる廃棄方法**を選択する。



■ 正しく捨てる ～ そして資源循環 ～ (短絡起因箇所の絶縁処置例)

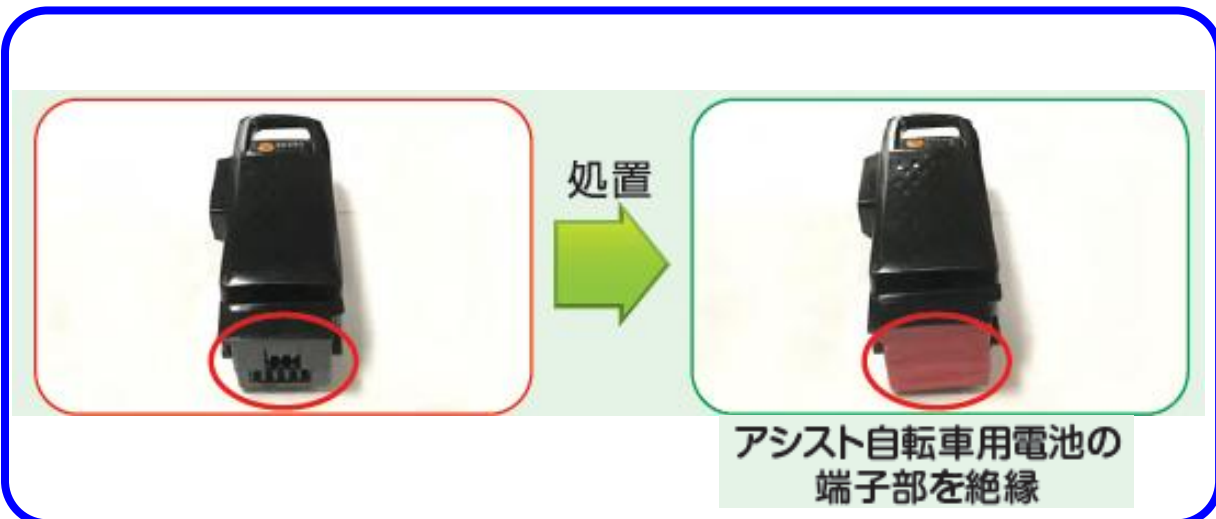
■ 単電池の絶縁事例



■ 電動工具用電池の絶縁事例




■ 電動アシスト自転車用電池の絶縁事例



■ モバイルバッテリーの絶縁事例



リチウムイオン電池は絶縁処理して「協力店※」「協力自治体※」へお持ちください。 ※検索はこちらから  [協力店・協力自治体](#)

JBRCは、リチウムイオン電池安全啓発キャンペーンに参画しています

リチウムイオン電池
安全啓発キャンペーン
賛同一覧

JET

JQA

ANKER
amazon

ビックカメラ

UL Solutions

ELECOM

LINEヤフー

パシア電器

nite

OO

Rakuten

YAMADA HLDGS.

消費者庁

HIDISC

EDUN

BAJ

総務省消防庁

Denkyoshin

ケースデンキ

JBRC

経済産業省

maxell

Joshin

JPPSA

国土交通省

CHARGE SPOT

Itojima

MCPG

環境省

「リチウムイオン電池総合対策ポータルサイト」は[こちら](#)からご覧ください